

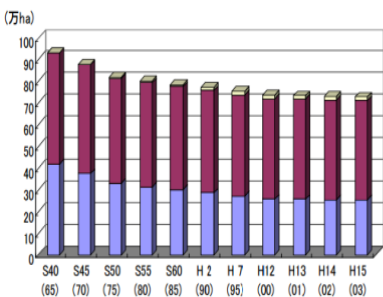
都市内緑地が創り出す町並みの環境的・社会的影響に関する研究

～「屋上庭園」利用者の満足度調査を中心として～

研究の目的・概要

屋上庭園における利用者に対する各種満足度を把握すること、そして満足度向上に繋がる要因を明らかにすることを目的とし、アンケートによる利用者満足度を調査し、屋上庭園が持つ様々な要素と利用者の満足度との関係をクロス分析や対応分析により考察する。そして、満足度を高めるような緑の整備方法と活用方法を考案する。

研究背景



都市緑地の役割

景観形成、防災
環境保全等

- 都市地域の経済の発展
- 都市面積の急速な拡大
- 都市環境問題への解決
- 緑地の役割に高い期待

“緑”の拡大
= 自然的価値の向上

商業施設の拡張
= 経済的価値の向上

屋上緑化・壁面緑化など
の一層の普及・拡大が必要

屋上緑化

商業施設
オフィスビル
官公庁

- 一般に開放される
- 誰もが利用できる
- 幅広い層の買い物客

「都市のオアシス」認定による普及

研究の流れ

事前調査

チェックリスト

本調査地選定

本調査

管理者へのヒアリング

利用者への満足度アンケート

考察

関係性の明確化
・クロス集計分析
・対応分析
・重回帰分析

対比分析

研究対象地：銀座テラス & 吉祥空園

満足度調査結果

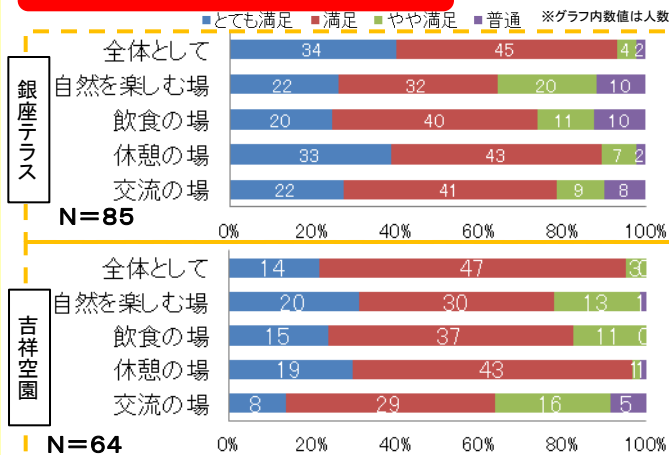


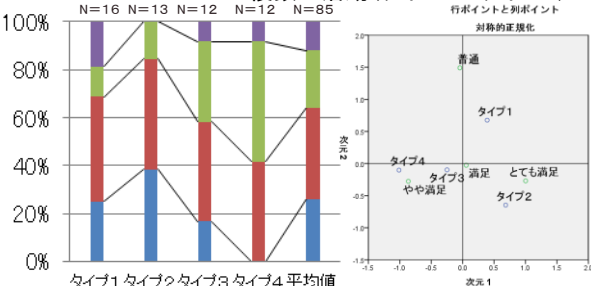
表 各屋上庭園で好ましさと相関のある要素

	自然的要素	人工的要素
銀座テラス	・適度な量の芝生 ・低木	・ベンチ
吉祥空園	・小路の里 ・高木	・ライト ・レストラン

※赤字 強い相関がある要素 青字 ある程度相関がある要素

分析結果

“緑”に関する活動(自然に対して)
単数の活動(タイプ1 & タイプ2)
複数の活動(タイプ3 & タイプ4)



“自然を楽しむ”
ことができる

結論

- 調査対象地の利用者の性別と年齢は多様であり、“自然を楽しむ場”としてだけでなく、“休憩の場”、“飲食の場”、“交流の場”としても高い満足度を提供している。
- 好みの景観写真の選択結果から、概して芝生や緑がある景観とライトが好まれる傾向にあることが読み取れ、それらの要素を設置・維持・ある程度増やすと利用者の満足度を高める可能性がある。